

先端技術講演会
「ロコモティブシンドローム予防食品の開発」

—“寝たきり”など要介護状態の予防に—

開催のご案内

主催：(財)科学技術交流財団 愛知県産業技術研究所食品工業技術センター

足腰は加齢や運動不足によって弱くなっていきます。これらの骨や関節、筋肉など「運動器」の衰えにより、要介護状態や寝たきりになる可能性の高い状態を「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」と呼びます。ロコモティブシンドロームの予防や改善には、運動やリハビリによる運動器への負荷が有効とされていますが、食事面からの栄養摂取を工夫することにより、予防や症状改善を行う研究も進められています。

そこで本講演会においては、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部臨床栄養学分野の山本浩範先生からは栄養学的な見地からの予防法としての機能性食品の開発について、新田ゼラチン株式会社ペプチド事業部の杉原富人先生からは最近ヒトでも確認されたコラーゲンペプチドの関節症への改善効果について講演していただきます。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成23年1月14日(金)【13:20～16:45】

場所：愛知県産業技術研究所食品工業技術センター大研修室

名古屋市西区新福寺町2-1-1 TEL (052)521-9316

プログラム

○主催者挨拶【13:20 ～ 13:30】

愛知県産業技術研究所食品工業技術センター センター長 竹内啓子

○講演Ⅰ 【13:30 ～ 15:00】

「ロコモティブシンドロームを予防する機能性食品の開発戦略」

講師

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
臨床栄養学分野 助教

山本 浩範 氏

○講演Ⅱ 【15:15 ～ 16:45】

「ロコモ領域でのコラーゲンペプチドに関する臨床試験結果とその作用メカニズム解明の現状」

講師

新田ゼラチン株式会社ペプチド事業部
マネージャー

杉原 富人 氏

申込方法	申込書にご記入の上、FAX、電子メールまたは郵送にてお申し込みください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 財団法人科学技術交流財団 業務部中小企業課 本号、宮田 〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目4番7号 FAX:052-231-5658 E-mail : honda@astf.or.jp TEL:052-231-1477 </div>
◇申込期限	平成23年1月13日(木)
◇参加費	2,000円
◇支払方法	(1) 研究会当日、受付にて現金でお支払い頂くか、または (2) 前日までに下記口座までお振り込みください(振込手数料はご負担ください)。 口座名： <small>ザイダンホウジン カガクギジュツコウリユウザイダン リジチョウ マツオミノル</small> 財団法人 科学技術交流財団 理事長 松尾 稔 銀行名：三菱東京UFJ銀行 『愛知県庁出張所』 (店番号191) 番 号：普通口座 1031946



- 交通のご案内
- ・愛知県産業技術研究所食品工業技術センター
- 市バス：名駅11号系統又は栄25号系統「上堀越町」下車徒歩3分
 名駅13号系統「鳥見町」下車徒歩6分
- 地下鉄：「庄内通駅」下車徒歩12分

先端技術講演会「ロコモティブシンドローム予防食品の開発」 申込書

平成 年 月 日

(財)科学技術交流財団 業務部中小企業課 本号、宮田行
 FAX (052) 231-5658 メール : honda@astf.or.jp

ふりがな		
企業名		
所在地	〒	
ふりがな		
所属・氏名		
支払方法 (どちらかに0をつけて下さい)	現金	振込み
連絡先	TEL	FAX
	メールアドレス	

※ ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。
 ※ 受講票は発行いたしません。直接会場にお越しください。